

日本共産党
すみだ区議団ニュース
 第511号
 発行 日本共産党墨田区議団
 発行責任者・高柳東彦 / 編集責任者・としま剛
 発行所 墨田区吾妻橋1-23-20 ☎直通5608-6326
 墨田区役所16階 日本共産党区議会控室



あさの ①PCR検査は、

『検査・保護・追跡』の抜本的拡充を
 墨田区議会定例会11月議会は、11月26日から12月10日までの日程で開かれました。26日には、あさの清美区議が日本共産党の代表質問に立ち、新型コロナウイルス感染症の感染防止策や区民の命や暮らしを守る対策を提案し、区の対策強化を求めました。

代表質問を行う、あさの区議
 繁華街など感染者をつかみづらぬ地域での集中検査、感染者が拡大しつつある所への面的検査を。②ホームヘルパーや保育園・学校などを社会的検査の対象とし、全額公費負担に。③医療機関の減収補てんを国に求め、区

**PCR検査の拡充・医療機関への支援など
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に全力を**
 —あさの清美区議が代表質問—



日本共産党墨田区議団
 山本区長に予算要望書を提出する日本共産党区議団(左から、山下・高柳・はら区議、区長、あさの・としま区議。2020年12月1日:区長室)

**新型コロナウイルス対策、暮らしを守る重点要望など
 2021年度予算要望書を区に提出** 党区議団

日本共産党墨田区議団は12月1日、「2021年度墨田区予算編成に関する要望書」を山本亨区長に提出しました。この要望書は、区民アンケートや生活相談活動、各団体から寄せられた要求などをまとめたもので、「新型コロナウイルス感染症対策」26項目、「区民の暮らしをまもり、負担軽減を図る重点要望」33項目など、全部で230項目の要望となっています。

新型コロナウイルス対策では、補正予算も組んで緊急の対策を図るとともに、感染防止と収束に向けた対策、命と健康、暮らしや営業を守る施策の充実が求められるとして、「PCR検査などの

暮らしを守る重点要望では、「国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、及び介護保険料の引き下げ」「多様な公的住宅の提供と家賃助成制度の創設」「学校給食費の無料化や、就学援助の所得基準の緩和」「立花フイサービスの存続」「旧向島中学校の早期解体」「この間の地震や台風被害を教訓にした防災対策の抜本的強化」などを求めています。

◆ ◆ ◆
 党区議団は、「コロナ危機は、財政効率優先で『自己責任』を押し付ける新自由主義的な政策による政治、行政、社会の歪みと脆弱さを浮き彫りにしている」と述べ、「命と健康を守るケアに手厚い区政へと転換を図ること」「国際観光都市」づくり優先から、中小企業振興基本条例に基づく「内発型」「地域循環型」の産業振興へと再転換を図ることが必要と強調。

区長は、「ケアに手厚い区政などは、同じ思いもある」と応えました。

としても実態把握に努め、必要な支援を行うこと。医療従事者に奨励金を支給すること。④暮らしと営業を守るため、国の助成金・給付金などの期間延長や拡充を求め、区独自の対策を抜本的に拡充すべき。

特養ホーム・軽費老人ホームの増設を
 あさの ①第8期介護保険事業計画では、待機者の多い特養ホームや都市型軽費老人ホームの整備を推進すべき。②国庫負担の引き上げを求め、区一般会計からの繰り入れも行い保険料を引き下げるべき。③認知症になっても、本人の意思や感情は豊かに備わっている。事前に希望を聞いておくなどの対策を。また、認知症予防の観点からも補聴器の利用促進や補聴器助成を拡充すべき。

命と暮らしを守る予算編成を
 あさの ①医療、介護、障害福祉、保育施設などは指定管理制度の導入を見直し、区の直営として、命と健康を守るケアに手厚い区政に転換すべき。②公共施設マネジメントにより中小企業センターや集会所が廃止された。コロナ禍のもと

を検討している。②クラスターの予兆を探知し、早期に集団検査を行う。③医師会に幅広く活用できる支援金を給付している。医療従事者へ奨励金の支給は考えていない。④区長会などを通じて働きかける。区独自の産業支援や生活保護の相談拡充も検討する。

でゆとりある施設整備が求められる。区施設の面積を15%削減する計画は見直すべき。③暮らしを守るため歳入確保が重要。ふるさと納税の収入は北斎美術館の特定財源とせず活用を。国際ファッションセンターの貸付金約14億円の返還を求

区長 ①指定管理者制度や民間活力の活用を図る。②一層の行革を推進していくべき。

区長 ①指定管理者制度や民間活力の活用を図る。②一層の行革を推進していくべき。

区長 ①特養ホームは、待機者数の見込み等を勘案し、今後の整備を検討する。軽費老人ホームについても必要数を検討する。②国庫負担は25%の確実な交付などを国に要望している。一般会計からの繰り入れを行う考えはない。③相談の際に、本人の希望や生活歴などを聞いていく。難聴と認知症の関係について周知し、補聴器助成の拡充は他自治体の状況等も踏まえて検討する。

視点 ▼みなさん、年末年始はどのように過ごされたでしょうか。今年も帰省や初詣もままならず、家にこもる方も多かったのではないのでしょうか。今年こそ、新型コロナウイルス感染症を終息させ、明るい年にしたいものです▼いま、「貧富の格差の世界的規模での拡大」「地球的規模で様々な災厄をもたらしつつある気候変動」という、資本主義の矛盾が激化しています。「コロナ危機は、資本主義というシステムをこのまま続けているのか」という重大な問いを突きつけているのではないのでしょうか▼アメリカでは、特に若い世代で「社会主義」に希望を託す状況が広がっているとされます。日本でも、労働苦、格差拡大、高学費、環境問題など、息苦しく希望が見えない社会の根源には、「利潤第一主義」の資本主義の矛盾があります。根本的な解決の道は社会主義にありますが、まずは資本主義の枠内で、その解決のために力を合わせることを求められています▼今年、総選挙と都議選があります。コロナ対策でも無為無策の菅政権を退陣させ、政権交代と野党連合政権の実現に向けて、全力でがんばります。

旧中小企業センターの家賃を9割も減額 千葉大学に30年間で74億円もの支援



旧中小企業センターの工事現場を調査する高柳区議

12月7日の企画総務委員会、千葉大学に対する「旧中小企業センターの貸付内容」について、30年間の定期建物賃貸借契約として、貸付額は9割も減額して、月229万3300円とする報告がありました。区は、9割減額について「1〜2階部分は地域開放スペースとして、千葉大学の安定的な運営を支援する必要がある」と説明しました。高柳東彦区議は「わが党は、大規模改修費



一般質問を行う、としま区議

「としま」 地域の声や意見を聞き、地域に役立つ施設を作るべき」との2017年の私の質問に対し、区長は「未利用地の有効活用観点から、売却や貸し付け等も含め検討していく。方向性が決まった段階で、地域のご意見を伺いたい」と答弁された。「基本計画で方向性が決まったら地域に説明す

「としま」 旧向島中学校校舎は、Is値が0.3程度で、大地震が起こった時には崩壊の危険があると言われている。校舎の北側には狭い道もあり、民家も近接している。危険性のある建築物は一刻も早く除去すべき。

「区長」 用途廃止が決定した施設について、速やかに次の用途を検討し、除却等を行うことで、維持管理費の削減を図るとしている。状況等を把握し、可能な限り早期に除却できるように検討する。

「としま」 「地域の声を聞き、地域に役立つ施設を作るべき」との2017年の私の質問に対し、区長は「未利用地の有効活用観点から、売却や貸し付け等も含め検討していく。方向性が決まった段階で、地域のご意見を伺いたい」と答弁された。「基本計画で方向性が決まったら地域に説明す

「としま」 「地域の声を聞き、地域に役立つ施設を作るべき」との2017年の私の質問に対し、区長は「未利用地の有効活用観点から、売却や貸し付け等も含め検討していく。方向性が決まった段階で、地域のご意見を伺いたい」と答弁された。「基本計画で方向性が決まったら地域に説明す

危険な旧向島中学校・校舎の早期解体と住民本位の跡地利用を
—としま剛区議が一般質問—
11月30日、としま剛区議が一般質問に立ち、保健所の体制強化、旧向島中学校の利活用について、山本亨区長に積極的な対応を迫りました。

両保健センターと、保健衛生担当を1か所に集約することにより、保健所としての役割を最大限発揮することが可能になるため、計画を見直す考えはない。

**命と暮らしを何よりも大切に
決算への反対討論 山下ひろみ区議**
山下ひろみ区議は11月30日、2020年度区決算の認定に反対の立場から討論を行いました。山下区議は、「コロナ危機のもと、暮らしや営業、雇用や住まい、命を何よりも大切に区政が強く求められる」として、「決算年度の予算を見ると、国民健康保険料と後期高齢者医療保険料を更に値上げし、介護保険料も引き下げよう」とし、「と批判しました。」

たちばなデイサービスは存続を はら区議が請願の採択を主張

「たちばなデイサービス」の廃止撤回を求めた請願が、12月4日の区民福祉委員会審査で採択されました。区は、老朽化した障害者施設の移転先として、立花のデイサービスを廃止しようとしています。はら区議は、「まだ半数の方の入所先が決まっておらず、説明もケアマネージャー任せとなっている。」「障害者も高齢者も環境の変化に弱いのは同じ。両方の施設を残すべき」と請願の採択を主張しましたが、自民・公明などにより不採択となりました。

「としま」 「地域の声を聞き、地域に役立つ施設を作るべき」との2017年の私の質問に対し、区長は「未利用地の有効活用観点から、売却や貸し付け等も含め検討していく。方向性が決まった段階で、地域のご意見を伺いたい」と答弁された。「基本計画で方向性が決まったら地域に説明す

すみだ共立診療所 吉沢先生に
今年こそ新型コロナとさよならしよう
昨年、私が体験したコロナの肺炎の人の話をしましよ。患者は76歳の男性。糖尿病、アルコール依存症で長く通院している。10月に下痢と37度台の発熱が3日間続き、熱が下がらないので、病院に入院を依頼した。もしかしてコロナかなと思った。その日の夕方、主治医から肺炎

医療と健康 シリーズ
新年あけましておめでとうございます。昨年は地域の人たちに大変お世話になりました。うちに保健所が動き、葛飾区

墨田区議会11月議会で議決された主な議案等と各党の態度

	共産	自民	公明	立憲墨	墨立憲	オン	新す	絆	無	結果
令和2年度 墨田区一般会計補正予算(第9号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度 墨田区国民健康保険特別会計補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度 墨田区介護保険特別会計補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度 墨田区後期高齢者医療特別会計補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区東駒形コミュニティ会館の指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
地域集会所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
墨田児童会館等の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
両国子育てひろばの指定管理者の指定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
旧すみだ中小企業センター大規模改修工事請負契約の一部変更について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※「立憲墨」は「立憲民主党墨田区議団」、「墨立憲」は「墨田区議会立憲民主党」、「オン」は「墨田オンブズマン」、「新す」は「新しいすみだ」、「絆」は「地域連合「すみだの絆」」、「無」は「無所属」の略。